

2016年1月28日

---

リチウムイオン電池正極材料 ベトナム工場での生産能力増強のお知らせ

---

住友大阪セメント株式会社（本社：東京都千代田区、社長：関根福一）は、リチウムイオン電池正極材料の需要拡大に対応すべく、ベトナム工場（製造子会社：エスオーシーベトナム有限責任会社、所在地：ベトナム フンイエン省）におけるリン酸鉄リチウムの生産設備について能力増強投資を決定しました。投資金額は約17億円で、2017年2月稼働の予定です。

各国の環境対策推進に伴う、燃費規制強化、再生エネルギー導入加速等を背景に大型リチウムイオン電池市場が拡大を続ける中、当社は2012年12月にベトナム量産工場を竣工し、リン酸鉄リチウムを正極材料市場に提供してまいりました。

水熱合成法により製造する当社のリン酸鉄リチウムは優れた安全性・耐久性に加え、品質安定性が顧客より高く評価され、定置式および車載向け用途でのさらなる需要増加が見込まれる状況となっております。

こうした中、当社はリン酸鉄リチウムの需要拡大に対応するために、ベトナム工場の生産能力を1,000t/年から2,000t/年に増強することとしました。工事内容は既存建屋内の増設スペースに上工程ライン1,000t/年を追加設置するもので、下工程ラインは既に2,000t/年の能力を有しております。

当社は1980年代から培った独自のナノ粒子合成技術を活かし、リチウムイオン電池正極材料のさらなる高性能化を達成するとともに、顧客への安定供給に取り組んでまいります。

(本件に関する問い合わせ先)

住友大阪セメント株式会社 総務部 IR 広報グループ

TEL: 03-5211-4505 FAX: 03-3221-4651

以上